

令和 4年度 (3年度決算分) 高松市事務事業評価表 【事中・事後評価】

総合計画体系	まちづくりの目標	健やかにいきいきと暮らせるまち	評価担当	局名	健康福祉局
	政策	子どもが健やかに生まれ育つ環境の充実		課(室)名	子育て支援課
	施策	子育て家庭への支援		電話番号	087-839-2354
	基本事業	地域における子育て支援		事業実施主体	市
	事務事業	地域子育て支援拠点事業(子育て支援課分)		事業期間	平成28年度～令和5年度

【事業全体概要】

事業の概要	常設の地域子育て支援拠点を開設し、主として概ね3歳未満の児童及びその保護者を対象として、子育て親子の交流の場の提供のほか、交流の促進・子育て等に関する相談、援助・地域の子育て関連情報の提供等を実施し、地域の子育て支援機能の充実を図るとともに、子どもと保護者等が教育・保育施設や地域の子育て支援事業等を円滑に利用できるよう、地域子育てコーディネート事業を3か所実施する。
-------	--

【地域子育て支援拠点事業】
 ・委託継続10か所(NPO法人、医療機関、社会福祉法人、子育て支援団体) 利用者支援事業3か所含む。
 ・直営2か所(各キッズセンター)

重点取組事業	市長マニフェスト	事務事業の類型
--------	----------	---------

【事業の目的】

対象(何を)	乳幼児及びその保護者
意図(どのような状態にしたいか)	子育て家庭の育児への負担感の緩和を図り、安心して子育て・子育てができる環境を整備し、地域の子育て支援機能の充実を図る。

【事業の活動】

活動指標名(具体的にどのような活動をしたか)	単位	H31	R2	R3	R4	中期目標 R4
開催日数	日	3,028	3,058	3,061	3,050	3,050

【事業の成果】

成果指標名(どのような成果が得られたか)	単位	種別	H31	R2	R3	R4	中期目標 R4
利用者数	人	目標値	80,000	80,000	53,000	53,000	53,000
		実績値	68,484	45,181	45,394		
成果指標の達成度(目標に対してどれだけ達成できたか) 新型コロナウイルス感染症の影響に伴い行事や交流等の機能を縮小したため、利用者が減少しており、目標には至らなかった。			(達成度) 85.6%				
成果指標の達成度(目標に対してどれだけ達成できたか)			(達成度)				

【コストの推移】

指標名	単位	平成3年度(決算)	令和2年度(決算)	令和3年度(決算)	令和4年度(予算)
トータルコスト	[円]	129,156	141,746	139,845	158,514
(事業費)	[円]	110,945	123,789	121,725	140,394
(職員人件費)	[円]	18,211	17,957	18,120	18,120

【評価】

評価ランク (A~D)	B	今後の方向性 (拡充、継続、改善継続、縮小、廃止)	継続
-------------	---	---------------------------	----

【昨年度の実施状況と課題】(評価ランクの結果に対する理由などを分析して記入)

新型コロナウイルス感染症の影響により利用者が減少しているが、感染症予防に留意し、安全性を確保しながら実施したことにより、昨年並みの利用者数であった。

【今後の事業方針】(評価ランクの結果を受けて、上記課題に向けた今後の方針を具体的に記入)

新型コロナウイルス感染症予防に留意し、利用者の安全性の確保に努め、地域子育て支援拠点事業を実施することにより、子育て支援機能の充実を目指す。

令和 4年度 (3年度決算分) 高松市事務事業評価表 【事中・事後評価】

総合計画体系	まちづくりの目標	健やかにいきいきと暮らせるまち	評価担当	局名	健康福祉局
	政策	子どもが健やかに生まれ育つ環境の充実		課(室)名	こども保育教育課
	施策	子育て家庭への支援		電話番号	087-839-2358
	基本事業	地域における子育て支援		事業実施主体	市
	事務事業	地域子育て支援拠点事業(こども保育教育課分)		事業期間	平成28年度～令和5年度

【事業全体概要】

事業の概要	地域の子育て支援機能の充実等を図るため、私立保育所及び私立認定こども園が実施する地域子育て支援拠点事業に対して助成を行う。(令和4年度から重層的支援体制整備事業として実施) 実施形態として、センター型、小規模型指定施設等がある。 主に在宅の子育て家庭を対象に、育児相談・援助を始め、子育て親子の交流の場の提供、コミュニティセンターなどでの育児講座を実施するものである。				
	年度概要	地域子育て支援拠点事業実施施設 17か所 センター5日型 15か所 センター6～7日型 1か所 小規模型 1か所 (利用者支援事業 1か所)			
重点取組事業	市長マニフェスト	事務事業の類型			

【事業の目的】

対象(何を)	私立保育所及び認定こども園
意図(どのような状態にしたいか)	子育て家庭に対する支援機能の充実等を図る。

【事業の活動】

活動指標名(具体的にどのような活動をしたか)	単位	H31	R2	R3	R4	中期目標 R4
交付対象施設箇所数	か所	17	17	17	17	20

【事業の成果】

成果指標	成果指標名(どのような成果が得られたか)	単位	種別	H31	R2	R3	R4	中期目標 R4
成果指標	地域子育て支援拠点事業相談件数	件	目標値	11,900	11,900	11,900	11,900	11,900
			実績値	15,856	18,456	16,676		
成果指標	成果指標の達成度(目標に対してどれだけ達成できたか) 子育ての不安感等を緩和し、子どもの健やかな育ちに貢献することができた。 (目標達成度)						(達成度) 140.1% 35点	
	成果指標の達成度(目標に対してどれだけ達成できたか) (目標達成度)						(達成度)	

【コストの推移】

指標名	単位	平成3年度(決算)	令和2年度(決算)	令和3年度(決算)	令和4年度(予算)
トータルコスト	[円]	134,651	135,116	138,842	161,496
(事業費)	[円]	133,892	134,368	138,087	160,741
(職員人件費)	[円]	759	748	755	755

【評価】

評価ランク (A～D)	A	今後の方向性 (拡充、継続、改善継続、縮小、廃止)	継続
-------------	---	---------------------------	----

【昨年度の実施状況と課題】(評価ランクの結果に対する理由などを分析して記入)

--

【今後の事業方針】(評価ランクの結果を受けて、上記課題に向けた今後の方針を具体的に記入)

今後も当該施策の状況を注視し、より効率的な事業となるよう取り組みたい。

令和 4年度 (3年度決算分) 高松市事務事業評価表 【事中・事後評価】

総合計画体系	まちづくりの目標	健やかにいきいきと暮らせるまち	評価担当	局名	健康福祉局
	政策	子どもが健やかに生まれ育つ環境の充実		課(室)名	こども家庭課
	施策	子育て家庭への支援		電話番号	087-839-2353
	基本事業	地域における子育て支援		事業実施主体	市
	事務事業	子ども医療費助成事業		事業期間	平成 28年度～令和 5年度

【事業全体概要】

事業の概要	15歳年度末までの子どもを対象に保険診療にかかる高額療養費までの自己負担分を県内現物、県外償還で助成。				
年度概要	15歳年度末までの子どもを対象に保険診療にかかる高額療養費までの自己負担分を県内現物、県外償還で助成。				
重点取組事業	市長マニフェスト	1-	事務事業の類型	ソフト事業(法律による実施義務無)	

【事業の目的】

対象(何を)	0歳から15歳までの子ども
意図(どのような状態にしたいか)	医療費に係る経済的な負担の軽減を図る

【事業の活動】

活動指標名(具体的にどのような活動をしたか)	単位	H31	R 2	R 3	R 4	中期目標 R 4
支払件数	件	846,623	746,511	846,017		914,822

【事業の成果】

成果指標	成果指標名(どのような成果が得られたか)	単位	種別	H31	R 2	R 3	R 4	中期目標 R 4
				目標値				
			実績値					
成果指標	成果指標の達成度(目標に対してどれだけ達成できたか)							(達成度)
成果指標	成果指標の達成度(目標に対してどれだけ達成できたか)							(達成度)

【コストの推移】

指標名	単位	平成 3年度(決算)	令和 2年度(決算)	令和 3年度(決算)	令和 4年度(予算)
トータルコスト	[円]	1,702,732	1,543,071	1,843,982	1,900,689
(事業費)	[円]	1,683,762	1,524,366	1,825,107	1,881,814
(職員人件費)	[円]	18,970	18,705	18,875	18,875

【評価】

評価ランク (A~D)	A	今後の方向性 (拡充、継続、改善継続、縮小、廃止)	継続
-------------	---	---------------------------	----

【昨年度の実施状況と課題】(評価ランクの結果に対する理由などを分析して記入)

本事業の実施により、子育て世帯の医療費に係る経済的な負担を軽減している。しかし、高校生までの医療費無償化について、県内他都市において、既に実施していることもあり、実施を望む声が上がってきている。

【今後の事業方針】(評価ランクの結果を受けて、上記課題に向けた今後の方針を具体的に記入)

財政的に厳しい状況の中、令和 2年度から拡充した制度内容での継続が妥当である。

令和 4年度 (3年度決算分) 高松市事務事業評価表 【事中・事後評価】

総合計画体系	まちづくりの目標	健やかにいきいきと暮らせるまち	評価担当	局名	教育局
	政策	子どもが健やかに生まれ育つ環境の充実		課(室)名	中央図書館
	施策	子育て家庭への支援		電話番号	087-861-4501
	基本事業	地域における子育て支援		事業実施主体	市
	事務事業	ブックスタート事業		事業期間	平成 28年度～令和 5年度

【事業全体概要】

事業の概要	子どもが絵本と出会い、想像力を高め、読書の楽しさを知ることにより、読書習慣を身につけるとともに、保護者の子育てを支援する。				
年度概要	ブックスタートボランティア養成講座 ブックスタートパック配布				
重点取組事業	市長マニフェスト	事務事業の類型	ソフト事業 (法律による実施義務無)		

【事業の目的】

対象 (何を)	市内の4か月児相談の対象者とその保護者
意図 (どのような状態にしたいか)	絵本を介して保護者と赤ちゃんがゆっくり心触れ合うひと時を持つきっかけをつくるとともに、子どもの読書活動の推進につなげる。

【事業の活動】

活動指標名 (具体的にどのような活動をしたか)	単位	H31	R 2	R 3	R 4	中期目標 R 4
ブックスタートを実施した回数	回	198	0	0	144	144

【事業の成果】

成果指標名 (どのような成果が得られたか)	単位	種別	H31	R 2	R 3	R 4	中期目標 R 4
ブックスタートパックを配布した人数	人	目標値	3,233	3,212	3,147	3,450	3,450
		実績値	3,073	2,988	2,926		
成果指標の達成度 (目標に対してどれだけ達成できたか) (目標達成度) 令和3年度の出生数3,147人に対し、ブックスタートパック配布数2,926人で、配布率93.0%となり、目標を達成することができなかった。また、4か月児相談受診時だけでなく保健師の家庭訪問時にもブックスタートパックの配布を行っているが、相談受診状況や転出等により、配布率100%の達成は難しい。			(達成度) 93.0% 32点				
成果指標名 (どのような成果が得られたか)	単位	種別	H31	R 2	R 3	R 4	中期目標 R 4
成果指標の達成度 (目標に対してどれだけ達成できたか)							

【コストの推移】

指標名	単位	平成3年度 (決算)	令和2年度 (決算)	令和3年度 (決算)	令和4年度 (予算)
トータルコスト	[千円]	9,833	9,406	9,529	9,470
(事業費)	[千円]	2,245	1,924	1,979	1,920
(職員人件費)	[千円]	7,588	7,482	7,550	7,550

【評価】

評価ランク (A~D)	A	今後の方向性 (拡充、継続、改善継続、縮小、廃止)	継続
-------------	---	---------------------------	----

【昨年度の実施状況と課題】 (評価ランクの結果に対する理由などを分析して記入)

成果指標における前年度との比較では、ほぼ同レベルを維持している。新型コロナウイルス感染症拡大の影響を考慮すると、ブックスタートパック配布人数などの数値的には大きな影響は出ていない。

【今後の事業方針】 (評価ランクの結果を受けて、上記課題に向けた今後の方針を具体的に記入)

第5次高松市子ども読書活動推進計画に基づき、家庭において本と接することが、子どもの生活の一部になるような環境づくりに配慮している。
4か月児相談時に配布するブックスタートパック (絵本・ブックリスト・図書館案内) の配布数の把握に努めるとともに、新型コロナウイルス感染症拡大に伴う対策を検討の上、各図書館で読み聞かせを行うなど、子育て支援と子どもの読書活動の推進に努める。

令和 4年度 (3年度決算分) 高松市事務事業評価表 【事中・事後評価】

総合計画体系	まちづくりの目標	健やかにいきいきと暮らせるまち	評価担当	局名	健康福祉局
	政策	子どもが健やかに生まれ育つ環境の充実		課(室)名	こども保育教育課
	施策	子育て家庭への支援		電話番号	087-839-2358
	基本事業	地域における子育て支援		事業実施主体	市
	事務事業	就園等奨励事業		事業期間	平成 28年度 ~ 令和 5年度

【事業全体概要】

事業の概要
 私立幼稚園に通園する園児の保護者に対し、就園奨励費補助金又は就園費補助金を交付し、保護者の経済的負担の軽減と幼稚園教育の振興を図る。また、少子化対策事業の一環として、国立及び私立幼稚園に就園している園児のうち、第2子以降の園児に係る保育料等の一部を助成し、保護者の子育てに係る経済的負担の軽減に努める。

年度概要
 私立幼稚園園児健康診断助成事業
 私立幼稚園等利用給付費
 一時預かり事業利用助成費
 副食費補足給付費

重点取組事業	市長マニフェスト	事務事業の類型	ソフト事業 (法律による実施義務無)
--------	----------	---------	--------------------

【事業の目的】

対象 (何を)	補助対象となる私立幼稚園に通う園児
意図 (どのような状態にしたいか)	幼稚園教育の振興と少子化対策として、保護者の経済的負担を軽減する。

【事業の活動】

活動指標名 (具体的にどのような活動をしたか)	単位	H31	R 2	R 3	R 4	中期目標 R 4
私立幼稚園就園奨励費等交付園数	園	11	13	10	10	18

【事業の成果】

成果指標名 (どのような成果が得られたか)	単位	種別	H31	R 2	R 3	R 4	中期目標 R 4
待機児童数 (4月1日現在)	人	目標値	0	0	0	0	0
		実績値	77	59	29		
成果指標の達成度 (目標に対してどれだけ達成できたか) 「高松市子ども・子育て支援推進計画」に基づき、保育所の創設等による受け皿の整備や保育士確保に係る支援策に取り組むことで、一定の解消は図られてきたが、共働き世帯の増加等による保育需要の高まりから、待機児童解消には至っていない。 (目標達成度)			(達成度) 50.8% 17点				
成果指標の達成度 (目標に対してどれだけ達成できたか) (目標達成度)					(達成度)		

【コストの推移】

指標名	単位	平成 3年度 (決算)	令和 2年度 (決算)	令和 3年度 (決算)	令和 4年度 (予算)
トータルコスト	[円]	450,873	610,025	550,265	571,196
(事業費)	[円]	443,285	602,543	542,715	563,646
(職員人件費)	[円]	7,588	7,482	7,550	7,550

【評価】

評価ランク (A ~ D)	C	今後の方向性 (拡充、継続、改善継続、縮小、廃止)	継続
---------------	---	---------------------------	----

【昨年度の実施状況と課題】 (評価ランクの結果に対する理由などを分析して記入)

幼児教育・保育の無償化により、保育料、一時預かり事業の無償化及び副食費の国基準における免除対象者への給付を行った。

【今後の事業方針】 (評価ランクの結果を受けて、上記課題に向けた今後の方針を具体的に記入)

継続して、保育料 (月額上限) 25,700円、預かり保育 (月額上限) 11,300円の給付を行う。また、年収360万円未満の世帯及び第3子の副食費について、月額上限4,500円を給付する。

令和 4年度 (3年度決算分) 高松市事務事業評価表 【事中・事後評価】

総合計画体系	まちづくりの目標	健やかにいきいきと暮らせるまち	評価担当	局名	健康福祉局
	政策	子どもが健やかに生まれ育つ環境の充実		課(室)名	子育て支援課
	施策	子育て家庭への支援		電話番号	087-839-2354
	基本事業	地域における子育て支援		事業実施主体	市
	事務事業	子育て支援対策推進事業		事業期間	平成 28年度 ~ 令和 5年度

【事業全体概要】

事業の概要	子育て支援総合情報発信事業(子育てに関する様々な情報提供)、こども未来ネットワーク会議(子育て支援団体のネットワーク化)、子ども・子育て支援推進計画進捗管理、子ども・子育て支援会議(計画に関する審議)、「笑顔で子育て展」の実施		
年度概要	子育て支援総合情報発信事業委託 こども未来ネットワーク会議の開催 子ども・子育て支援推進計画進捗管理、中間評価 子ども・子育て支援会議の開催 「笑顔で子育て展」の実施		
重点取組事業	市長マニフェスト	事務事業の類型	ソフト事業(法律による実施義務無)

【事業の目的】

対象(何を)	子どもと子育て家庭
意図(どのような状態にしたいか)	家庭や地域における子育て支援体制を整備する。

【事業の活動】

活動指標名(具体的にどのような活動をしたか)	単位	H31	R 2	R 3	R 4	中期目標 R 4
こども未来ネットワーク会議開催回数	回	4	3	3	3	3

【事業の成果】

成果指標	成果指標名(どのような成果が得られたか)	単位	種別	H31	R 2	R 3	R 4	中期目標 R 4
成果指標	ネットワーク会議参加者総数	人	目標値	140	165	100	100	100
			実績値	110	103	69		
成果指標	成果指標の達成度(目標に対してどれだけ達成できたか) 新型コロナウイルス感染症の影響により、一部の会議を開催中止・書面会議にしたため、参加者総数が伸びず、目標を達成できなかった。 (目標達成度)					(達成度) 69.0%	24点	
成果指標	らっこネットアクセス件数	件	目標値	50,000	50,000	50,000	50,000	50,000
			実績値	56,491	73,733	73,456		
成果指標	成果指標の達成度(目標に対してどれだけ達成できたか) らっこネットを広く周知したことなどにより、子育て情報を求める家庭のアクセス件数が目標値を上回った。 (目標達成度)					(達成度) 146.9%	35点	

【コストの推移】

指標名	単位	平成 3年度(決算)	令和 2年度(決算)	令和 3年度(決算)	令和 4年度(予算)
トータルコスト	[円]	21,311	13,673	14,990	17,489
(事業費)	[円]	10,005	2,525	3,740	6,239
(職員人件費)	[円]	11,306	11,148	11,250	11,250

【評価】

評価ランク (A~D)	A	今後の方向性 (拡充、継続、改善継続、縮小、廃止)	継続
-------------	---	---------------------------	----

【昨年度の実施状況と課題】(評価ランクの結果に対する理由などを分析して記入)

新型コロナウイルス感染症の影響で、こども未来ネットワーク会議の一部を中止・書面会議としたが、関係機関と情報交換・共有ができた。らっこネットのアクセス件数は、コロナ禍ではあるが令和 2年度に引続き高くなっている。

【今後の事業方針】(評価ランクの結果を受けて、上記課題に向けた今後の方針を具体的に記入)

新型コロナウイルス感染症予防対策の上、こども未来ネットワーク会議を開催し、関係機関と情報交換・共有する。タイムリーに情報を随時更新できるネットの特性を生かし、子育て世帯に必要な情報が行き届くよう様々な機会で開催を図る。

令和 4年度 (3年度決算分) 高松市事務事業評価表 【事中・事後評価】

総合計画体系	まちづくりの目標	健やかにいきいきと暮らせるまち	評価担当	局名	健康福祉局
	政策	子どもが健やかに生まれ育つ環境の充実		課(室)名	こども保育教育課
	施策	子育て家庭への支援		電話番号	087-839-2358
	基本事業	地域における子育て支援		事業実施主体	市
	事務事業	多子世帯保育料等減免事業		事業期間	平成 28年度 ~ 令和 5年度

【事業全体概要】

事業の概要	人口減少・少子化の流れを食い止め、若い世代が2人目、3人目の子どもを持ちたいと思えるような施策を推進するため、市独自の幼稚園・保育所等の利用料の第2子以降の多子世帯への上乗せ減免等を実施する。				
年度概要	保育所・幼稚園・認定こども園・地域型保育事業 0歳～2歳児の子どもが同時に在園する第2子及び18歳未満の第3子以降の無料化を実施				
重点取組事業	市長マニフェスト	1-	事務事業の類型	ソフト事業(法律による実施義務無)	

【事業の目的】

対象(何を)	保育所等に同時に在園する第2子及び18歳未満の第3子以降(無料)
意図(どのような状態にしたいか)	子育て世帯の経済的負担を軽減することで、2人目、3人目の子どもを持ちたいと思えるような子育て環境を整備し、出生率の向上を図る。

【事業の活動】

活動指標名(具体的にどのような活動をしたか)	単位	H31	R 2	R 3	R 4	中期目標 R 4
保育施設等利用案内の作成部数	冊	13,000	10,000	10,000	10,000	10,000

【事業の成果】

成果指標	成果指標名(どのような成果が得られたか)	単位	種別	H31	R 2	R 3	R 4	中期目標 R 4
	保育所・幼稚園等入所(園)児童数	人	目標値	16,148	16,148	16,148	16,148	16,148
			実績値	16,226	15,851	15,572		
	成果指標の達成度(目標に対してどれだけ達成できたか) 出生率低下に伴い、入園児童数も低下している。(目標達成度)							(達成度) 96.4% 33点
	成果指標名(どのような成果が得られたか)	単位	種別	H31	R 2	R 3	R 4	中期目標 R 4
	成果指標の達成度(目標に対してどれだけ達成できたか) (目標達成度)							(達成度)

【コストの推移】

指標名	単位	平成3年度(決算)	令和2年度(決算)	令和3年度(決算)	令和4年度(予算)
トータルコスト	[円]	0	0	0	0
(事業費)	[円]				
(職員人件費)	[円]	0	0	0	0

【評価】

評価ランク (A~D)	A	今後の方向性 (拡充、継続、改善継続、縮小、廃止)	継続
【昨年度の実施状況と課題】(評価ランクの結果に対する理由などを分析して記入) 0歳から2歳までの間に2人の子どもが、同時に在園している場合の2人目の子ども及び、同一世帯で、18歳未満の子どもが3人以上いる場合の第3子以降の子どもの保育料を無償とした。			
【今後の事業方針】(評価ランクの結果を受けて、上記課題に向けた今後の方針を具体的に記入) 継続して、保育所等の利用料の減免を行っていく。			

令和 4年度 (3年度決算分) 高松市事務事業評価表 【事中・事後評価】

総合計画体系	まちづくりの目標	健やかにいきいきと暮らせるまち	評価担当	局名	健康福祉局
	政策	子どもが健やかに生まれ育つ環境の充実		課(室)名	子育て支援課
	施策	子育て家庭への支援		電話番号	087-839-2354
	基本事業	地域における子育て支援		事業実施主体	市
	事務事業	子ども食堂等支援事業		事業期間	平成30年度～令和5年度

【事業全体概要】

事業の概要	核家族や共働き、ひとり親家庭などの増加に伴い、一人で食事をする「孤食」となる子どもが増えている中、子どもの孤食を防止するほか、安らげる場所を確保するため、子どもたちに無料又は安価で温かく栄養バランスの取れた食事を提供するとともに地域住民とのつながりの強化や学習・生活習慣についての支援も行う「子ども食堂」等の開設や運営に係る費用の一部を補助する。 令和3年度は国交付金を活用し、子どもが社会的孤立等に陥らないよう、子ども等と支援を結びつける「つながりの場づくり緊急支援事業」として、子ども食堂やフードパントリーを委託実施した。また、たかまつ子ども食堂ネットワークに加入する団体と連携し、安定的・継続的運営を支援するとともに各実施団体の基盤・体制の強化を図っている。				
年度概要	【子ども食堂運営補助等】初期経費、運営補助、学習支援加算、相談支援加算 【フードパントリー事業委託】1団体 【子ども食堂ネットワーク事業委託】1団体				
重点取組事業	一般重点	市長マニフェスト	1-	事務事業の類型	ソフト事業（法律による実施義務無）

【事業の目的】

対象(何を)	高松市内の全ての子ども
意図(どのような状態にしたいか)	食事の提供を行うだけでなく、安心できる居場所となるよう、子ども食堂の設置及び継続的・安定的な運営の確保を促進する。また、子どもの居場所のづくり及びフードパントリーの実施を通じて、子ども等と支援を結びつけるつながりの場を提供する。

【事業の活動】

活動指標名(具体的などのような活動をしたか)	単位	H31	R 2	R 3	R 4	中期目標 R 4
子ども食堂延べ助成か所数	か所	2	2	7	11	11

【事業の成果】

成果指標名(どのような成果が得られたか)	単位	種別	H31	R 2	R 3	R 4	中期目標 R 4
子ども食堂等箇所数	か所	目標値	15	17	20	23	23
		実績値	17	15	22		
成果指標の達成度(目標に対してどれだけ達成できたか) 「つながりの場づくり緊急支援事業」の実施や子ども食堂実施団体に開設資金を助成することにより、目標を達成した。 (目標達成度)						(達成度) 110.0%	35点
成果指標名(どのような成果が得られたか)	単位	種別	H31	R 2	R 3	R 4	中期目標 R 4
		目標値					
		実績値					
成果指標の達成度(目標に対してどれだけ達成できたか) (目標達成度)						(達成度)	

【コストの推移】

指標名	単位	平成3年度(決算)	令和2年度(決算)	令和3年度(決算)	令和4年度(予算)
トータルコスト	[円]	1,062	2,105	12,388	9,747
(事業費)	[円]	303	1,357	11,633	8,992
(職員人件費)	[円]	759	748	755	755

【評価】

評価ランク (A~D)	A	今後の方向性 (拡充、継続、改善継続、縮小、廃止)	継続
-------------	---	---------------------------	----

【昨年度の実施状況と課題】(評価ランクの結果に対する理由などを分析して記入)

子どもたちに無料又は安価で温かく栄養バランスの取れた食事を提供する「子ども食堂」等へ、開設及び運営補助を行った。また、子どもの居場所づくり(子ども食堂や学習支援、相談支援)及びフードパントリーの実施を通じて、子ども等と支援を結びつけるつながりの場を提供した。

【今後の事業方針】(評価ランクの結果を受けて、上記課題に向けた今後の方針を具体的に記入)

子ども食堂ネットワークに加入する団体と連携しながら、安定的・継続的運営を支援し、各実施団体の基盤・体制の強化を図る。